

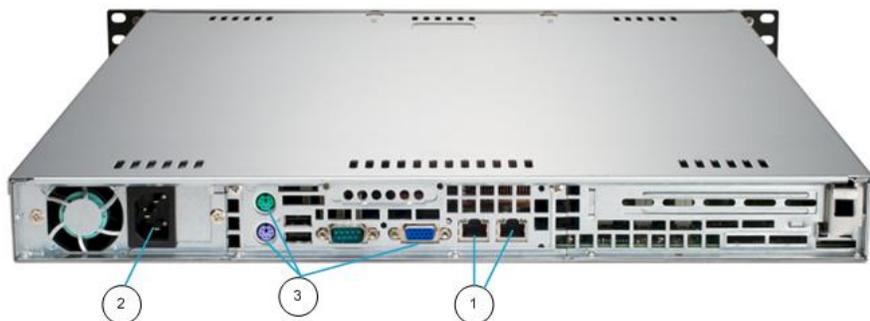


CommandCenter Secure Gateway V1 モデル

クイック セットアップ ガイド

CommandCenter Secure Gateway™ をお買い上げいただき、ありがとうございます。IT デバイスのセキュアなアクセスとコントロールを統合する、Raritan の管理ソフトウェア プラットフォームです。このクイック セットアップ ガイドでは、CommandCenter Secure Gateway のインストール方法と設定方法について説明します。

CommandCenter Secure Gateway のすべての側面に関する追加情報については、製品に付属している、CommandCenter Secure Gateway からアクセス可能なオンライン ヘルプ、または PDF 形式の CommandCenter Secure Gateway ヘルプを参照してください。PDF 形式のヘルプは、Raritan の Web サイトの「Firmware and Documentation」セクション (<http://www.raritan.com/support/firmware-and-documentation/>) からダウンロードできます。



図の説明

1	LAN ポート
2	電源
3	KVM ポート

I. CC-SG のパッケージを開く

製品パッケージの内容は、次のとおりです。

- (1) CommandCenter Secure Gateway V1 ユニット
- (1) CommandCenter Secure Gateway V1 フロント ベゼル
- (1) ラック マウント キット
- (1) 電源コード
- (1) CAT 5 ネットワーク ケーブル
- (1) 印刷版『クイック セットアップ ガイド』
- (1) ユーザ登録書と保証書

ラック 設置場所の決定

CC-SG ラックの設置には、風通しの良い清潔で埃の少ない場所が適しています。熱、電氣的ノイズ、電磁界が発生する場所を避け、アース付きコンセントの近くに設置します。

II. ラック マウント CC-SG

▶ レール セクションの識別

ラック マウント キットには 2 つのラック レール アセンブリが入っています。各アセンブリは、ユニットに取り付ける内部固定シャーシ

レール (A) と、レール ブラケットに取り付ける外部固定ラック レール (B) の 2 つのセクションから成ります。2 つのセクションの間に入っているスライディング レール ガイドは、外部固定ラック レールに付けたままにします。A と B のレールは取り付けの際に外す必要があります。

内部固定シャーシ レール (A) を外すには、カチッという音がしてレール アセンブリの内側からロック タブが出て、内部レールがロックされるまでレールを外側に引き出します。ロック タブを押し込んで内部レールを完全に外に引き出します。両方のラック レール アセンブリを同じように引き出してください。

▶ シャーシ レールの取り付け

1. 先ほど取り外した内部固定シャーシ レール セクションをシャーシの一方の側面にそって 5 つのネジ穴が揃うように配置します。
2. レールをシャーシの側面にネジで固定します。
3. シャーシの反対側で手順 1 と 2 を繰り返し、もう一方のレールを取り付けます。Telco ラックに取り付ける場合は、レール ブラケットを取り付けます。

▶ ラック レールの取り付け

1. CC-SG をラックのどこに配置するかを決めます。
2. 外部固定ラック レール/スライディング レール ガイド アセンブリをラックの希望の位置に配置し、スライディング レール ガイドはラックの内側に向けます。
3. 付属のブラケットを使ってアセンブリをラックにネジで固定します。
4. ラックの反対側にもう一方のアセンブリを取り付けます。このとき、両方のアセンブリの高さが同じで、レール ガイドが必ず内側を向くように注意します。この作業は 2 人で行うことをお勧めします。

▶ ラックに CC-SG を取り付ける

シャーシとラックの両方にレールを取り付けた後、CC-SG をラックに取り付けます。

1. シャーシ レールの後方をラック レールの前方に揃えます。
2. 両端を均等に押しながらシャーシ レールをラック レールの中に滑り込ませます (挿入時にロック タブを押す必要がある場合があります)。CC-SG をラックの中に完全に押し入れると、ロック タブがカチッとほまる音がするはずですが。

ロック タブ

両方のシャーシ レールにあるロック タブは、2 つの機能を果たします。

- CC-SG を取り付けてラックの中 (標準稼働時の位置) に押し込むとき、ユニットを所定位置にロックします。
- 修理のため CC-SG をラックから引き出した際に、ユニットがラックから落ちないように固定します。

III. ケーブルの接続

CC-SG ユニートをラックに取り付けると、ケーブルを接続できます。ページ 1 の図を参照してください。

1. CAT 5 ネットワーク LAN ケーブルを、CC-SG ユニートの背面パネルにある LAN 1 ポートに接続します。2 本目の CAT 5 ネットワーク LAN ケーブルを LAN 2 ポートに接続することを強く推奨します。各 CAT 5 ケーブルのもう一方の端をネットワークに接続します。
2. 付属の AC 電源コードを、CC-SG ユニートの背面パネルにあるパワー ポートに接続します。AC 電源コードのもう一方の端を AC 電源コンセントに差し込みます。
3. KVM ケーブルを CC-SG ユニートの背面パネルにある適切なポートに接続します。

IV. ローカル コンソールにログインし、CC-SG IP アドレスを設定する

1. CC-SG ユニートの前面にある電源ボタンを押して、CC-SG の電源を入れます。
2. CC-SG ユニートの前面にフロント ベゼルを差し込んで取り付けます。
3. `admin/raritan` としてログインします。ユーザ名とパスワードは大文字と小文字を区別します。
4. 続いてローカル コンソールのパスワードの変更を求めるプロンプトが表示されます。
 - a. デフォルトのパスワード (`raritan`) を再度入力します。
 - b. 新しいパスワードを入力し、確認します。新しいパスワードは、文字と数字を組み合わせた 8 文字以上の強力なパスワードにする必要があります。
5. [Welcome] 画面が表示されたら CTRL+X を押します。
6. [Operation] > [Network Interfaces] > [Network Interface Config] を選択します。Administrator Console が表示されます。
7. [Configuration] フィールドから、[DHCP] または [Static] を選択します。[Static] を選択した場合、静的 IP アドレスを入力します。必要に応じて、DNS サーバ、ネットマスク、ゲートウェイアドレスを指定します。
8. [Save] を選択します。CC-SG が再起動するまで数分間待ちます。

CC-SG のデフォルト設定

IP アドレス: 192.168.0.192

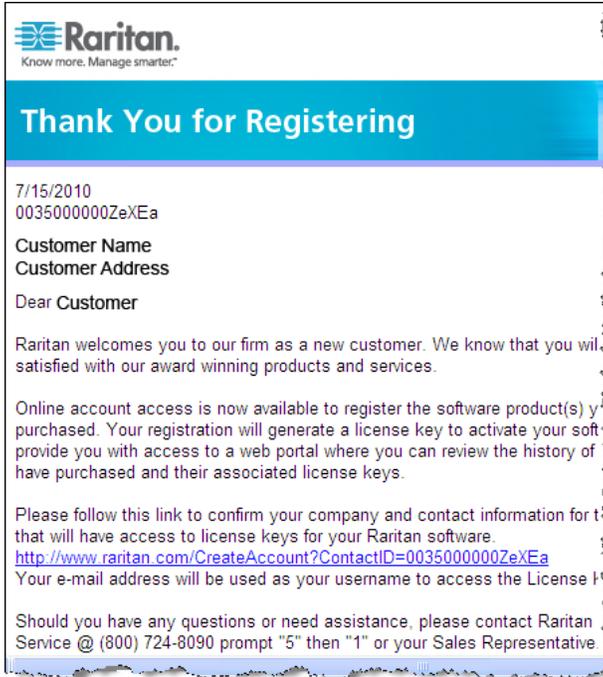
サブネット マスク: 255.255.255.0

ユーザ名/パスワード: admin/raritan

V. ライセンスを取得する

1. 購入時に指定されたライセンス管理者は、送信元電子メールアドレスが `licensing@raritan.com` で、件名が "Thank You for

Registering(ご登録ありがとうございます)” という Raritan Licensing Portal(Raritan ライセンス ポータル) からの電子メールを受信します。



- 電子メール内のリンクをクリックして、Raritan の Web サイトのソフトウェア ライセンス キー ログイン ページに移動します。ユーザ アカウントおよびログインを作成します。ユーザ名は自分の電子メール アドレスです。ライセンス アカウント情報ページが開きます。間もなくライセンス ファイルが使用可能になります。
- 送信元電子メール アドレスが licensing@raritan.com で、件名が “Your Raritan CommandCenter SG Software License Key is Available(Raritan CommandCenter SG ソフトウェア ライセンス キーが使用可能です)” という Raritan Licensing Portal(Raritan ライセンス ポータル) からのもう 1 通の電子メールを確認してください。



Thank You for Registering

7/15/2010
0035000000ZeXEa

Customer Name
Customer Address

Dear Customer

This is an important email regarding your recent Raritan CommandCenter Sec purchase. Your Software License Key may now be generated. This License key is required to activate this Software Product.

You can access that license key(s), as well as review the history of Raritan's products that you have purchased with their associated license keys, at our web site here - <http://www.raritan.com/licensing>.

- 電子メール内のリンクをクリックして、Raritan の Web サイトのソフトウェア ライセンス キー ログイン ページに移動し、作成されたユーザ アカウントでログインします。
- [Product License(製品ライセンス)] タブをクリックします。購入したライセンスが一覧表示されます。ライセンスが 1 つしか表示されない場合や、複数表示される場合があります。
- 各ライセンスを取得するには、リスト内の項目の横にある [作成(Create)] をクリックし、<製品名> のホスト ID を入力します。[License Management(ライセンス管理)] ページからホスト ID をコピーして貼り付けることができます。「**ホスト ID を検索する**」を参照してください。
- [Create License(ライセンスの作成)] をクリックします。入力した詳細情報がポップアップに表示されます。ホスト ID が正しいことを確認します。

警告: ホスト ID が正しいことを確認してください。不正なホスト ID で作成されたライセンスは、有効ではないので、Raritan のテクニカル サポートに修正を依頼する必要があります。

- [OK] をクリックします。ライセンス ファイルが作成されます。
- [Download Now(今すぐダウンロード)] をクリックし、ライセンス ファイルを保存します。

VI. CC-SG にログインする

CC-SG が再起動すると、リモート クライアントから CC-SG にログインできるようになります。

- サポートされているブラウザを起動し、CC-SG の URL 「https://<IP アドレス>/admin」と入力します。
たとえば、「https://192.168.0.192/admin」のように入力します。

注: ブラウザ接続のデフォルトの設定は、HTTPS/SSL 暗号化です。

- セキュリティ警告ウィンドウが表示されたら、接続を受け入れます。

- サポートされていない Java Runtime Environment バージョンを使用すると、警告が表示されます。プロンプトの表示に従って、正しいバージョンをダウンロードするか、続行します。ログインウィンドウが表示されます。
- デフォルトのユーザ名 (*admin*) とパスワード (*raritan*) を入力し、[Login] をクリックします。
CC-SG Admin Client が表示されます。

ホスト ID を検索する

- [管理] > [License Management(ライセンス管理)] を選択します。
- ログインしている <製品名> ユニットのホスト ID は、[License Management(ライセンス管理)] ページに表示されます。ホスト ID をコピーして貼り付けることができます。

VII. ライセンスをインストールしてチェックアウトする

- [管理] > [License Management(ライセンス管理)] を選択します。
- [Add License(ライセンスの追加)] をクリックします。
- ライセンス契約を読み、テキスト領域の下までスクロールして、[Agree(同意する)] チェックボックスをオンにします。
- ライセンスが複数ある場合 (アプライアンスの “基本” ライセンスのほか追加ノードまたは WS-API のアドオン ライセンスがある場合など) は、最初に物理アプライアンスのライセンスをアップロードする必要があります。[参照] をクリックし、アップロードするライセンス ファイルを選択します。
- [開く] をクリックします。ライセンスはリストに表示されます。アドオン ライセンスについては、この操作を繰り返します。
機能を有効にするには、ライセンスをチェックアウトする必要があります。
- リストからライセンスを選択し、[Check Out(チェックアウト)] をクリックします。有効にするライセンスをすべてチェックアウトします。

ライセンスについての詳細は、『CC-SG 管理者ガイド』を参照してください。

VIII. 次の手順

CC-SG の管理用に他の Raritan デバイスを設置する場合の詳細については、『CommandCenter Secure Gateway デプロイメント ガイド』を参照してください。

CC-SG の設定の詳細については、『CommandCenter Secure Gateway 管理者ガイド』を参照してください。

その他の情報

CommandCenter Secure Gateway™ および Raritan 製品ラインナップ全体の詳細については、Raritan の Web サイト (www.raritan.co.jp) を参照してください。技術的な問題については、

Raritan のテクニカル サポート窓口にお問い合わせください。世界各地のテクニカル サポート窓口については、Raritan の Web サイトの「Support」セクションにある「Contact Support」ページを参照してください。

Raritan の製品では、GPL および LGPL の下でライセンスされているコードを使用しています。お客様は、オープン ソース コードのコピーを要求できます。詳細については、Raritan の Web サイトにある「Open Source Software Statement」 (<http://www.raritan.com/about/legal-statements/open-source-software-statement/>) を参照してください。